



「手良の子どもを守り育てる会」を終えて



(写真は昨年度の写真です)

12月3日に「手良の子どもを守り育てる会」が行われました。

「手良の子どもを守り育てる会」では、会員の皆様と、手良小学校の職員も参加し、数班に分かれてグループワークで手良の子どもたちについての懇談が行われました。参加された方々からは、貴重なご意見や感想が寄せられ、大変ありがたく存じます。

手良小学校としても、これらのご意見を尊重し、子どもたちの育成のために尽力させていただく所存です。

話し合った内容は手良小学校ホームページ「手良の子どもを守り育てる会を終えて」をご覧ください。(右QRコードから行けます)



保育園とともに新年の準備…しめ縄づくり

お年取りまで半月に迫った日。5年生のお米作り学習の最後となる取り組み「しめ縄づくり」が行われました。

講師は、八ツ手地区元区長さんであり、今も見守り隊としてお世話になっている方です。まずは、顔合わせの後、保育園児のみなさんの「しめ縄リース作り」です。収穫後の稲わらを使って、ねじって丸く輪にします。簡単そうに見えて、すき間なくねじってよって、巻きつけるといった作業はとても難しく、サポートに回った5年生のみんなも奮闘していました。



保育園の子に優しく声をかける姿が見られました。無事に完成。園児のみなさんもたいへん喜んでくれました。

そして後半は、自分たちのしめ縄づくり。保育園の子たちの手伝いですでに疲れている子もいましたが、休む間もなくスタート。

保育園の子のリース以上に輪は太く、さらにそこに3本の縄を垂らすため、合計105本のわらを使います。「手が疲れた」と言いながらも、講師の先生やお家の人に助けをもらいながら、立派なしめ縄飾りが完成しました。

大成功！3年生の企画 園児を迎えて「クリスマス会」

クリスマスの前に3年生14名は、手良小学校に保育園の年長さんを招待して「クリスマス会」を行いました。

自分たちで楽しむのではなく「保育園のお友だちが楽しめる」を目標にダンスや読み聞かせの練習に取り組んできました。

ダンスを教える場面では、「先にやるから見てね」「ここのところは手をこうやって…」と保育園生に寄り添いながらお手本を見せてあげる姿、スピードの速いCDに合わせるのではなく、ゆっくりと歌いながら動きを無理なく覚えられるようにする姿が、たくさん見られました。終わった後には、「ぴったり終わってよか



(裏面もあります)

ったあ」と安堵する声や「よかったね。年長さんかわいかった。」という声も聞こえました。今回の取り組みの良さをみんなで共有し、2学期の振り返りをして、3学期につなげていきたいと思います。

前向きな姿をたくさん見せてくれた3年生の見事なチャレンジでした。

「結」の2学期…2学期終業式

86日間の手良小学校2学期が、無事終了しました。終業式では1年生、6年生の代表児童が2学期の振り返りの発表をしました。

1年生からは、音楽会に向けて何度も練習をしてうまくできたこと。緊張したこと。手良の秋まつりに向けて、地域で使ってきた灯籠に折り紙を貼ったり、はさみで切ったりして楽しく地域の祭りの準備をしたこと。そしてその灯籠が、夜きれいに輝いてきれいで心に残ったことを発表しました。

6年生は、東京へ出かけた修学旅行で、アトラクションで絶叫しながら友達と乗ったこと。アトラクションの待ち時間やバスの中でもみんなと楽しく過ごせたことなど、クラスの仲間と作り上げた大切な思い出について振り返りました。

その一方で、「悔しかったこと」をテーマに、テスト勉強をしないで油断していたら友だちに負けてしまったことを振り返ってくれました。その悔しさをばねにして、3学期は油断することなく「努力することは才能」と言い聞かせて頑張りたい、という決意を発表しました。3か月後に迫る中学への進学を少しずつ意識しているんですね。

2学期の成果や課題をもとに、新しい年に向けて頑張ろうとするまとめの一日となりました。

校長先生からは、手良小学校版「今年の漢字」として「結」という字を挙げ、ここまでの子どもたちの取り組みとその良さについてお話がありました。校長講話の詳細は手良小学校ホームページ「校長室2学期終業式校長講話」をご覧ください。



「へび年」は「再生・変化・発展」の年…3学期スタート

1月9日、手良小学校の3学期が始まりました。始業式の代表児童の発表。

2年代表の児童は「2学期はよく考えずに間違えていた算数。この3学期は間違えずにやりたい」「3学期に楽しみなのは掃除。きれいになると心がすっきりするから。」とそれぞれの3学期のめあてを力強い大きな声でお話ししました。

一方、間もなく最上級生になる5年生からは、「勉強の時と休憩時間とのけじめをつけること。時計を見て行動したい。」「文を書くのに時間がかかったので、自学をがんばって国語が得意になる」「6年生が近づき自分たちで児童会を引っ張っていけるよう仕事を覚えたい。」と決意発表がありました。頼もしい限りです。

校長先生からは、「巳年」についてのお話がありました。巳=「へび」は神の使いであり、脱皮をして成長することから「不老不死」のシンボルであり、これまでの努力や準備が実を結ぶ年であることを教えていただきました。1、2学期の学習などで感じた手応えを、この3学期でまとめ、1年間の成長を確かなものにしてほしい、という願いをお話しになりました。

締めは新春運試し。全校で校長先生とジャンケン大会をして上位3人には、校長先生手作りの「切り絵」がプレゼントされました。

校長講話の詳細は手良小学校ホームページ「校長室2学期終業式校長講話」をご覧ください。

(右QRコードから行けます)



手良小HP「校長室」
QRコード